

第 1 8 回大阪地区渋滞対策協議会

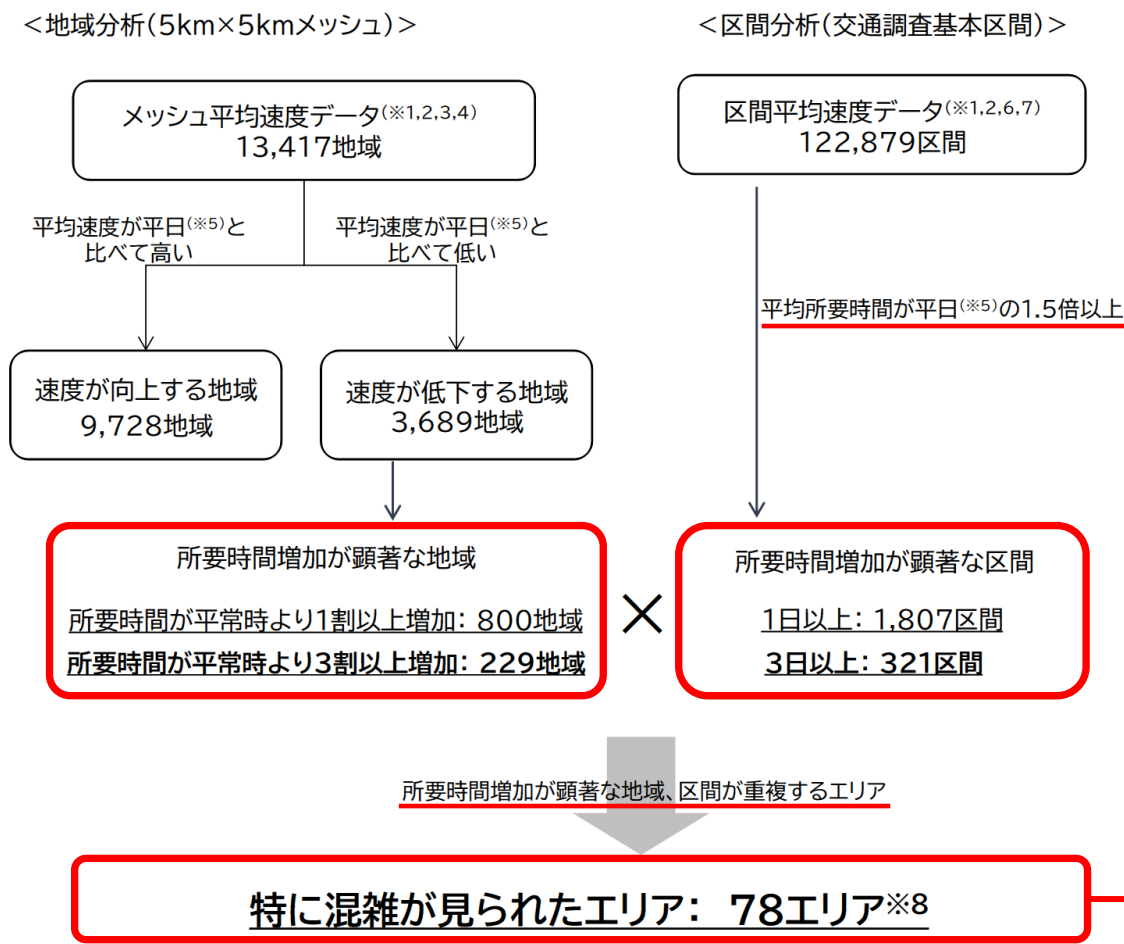
【令和 7 年GWの一般道路の交通状況】

令和8年7月31日

1. 令和7年GWの一般道路の交通状況 ①背景

- 令和7年5月16日に国土交通省において、令和7年のGW期間中の一般道路の交通状況について、ETC2.0プローブデータを用いて分析を行い、その結果を公表。
- 令和7年GW期間中の一般道路の交通状況について、全国で集計を行った結果、特に混雑が見られた78エリアが抽出され、大阪府内では令和6年に続いて、泉佐野市（国道26号等）が抽出された。
- 「混雑状況の分析結果」及び「対策の有無」について確認を行う。

GW期間(4/26～5/6)中、特に混雑が見られたエリアの具体的な抽出方法



大阪府内では1エリアを抽出
(泉南地域: 泉佐野市 国道26号等)

	都道府・市町村	主な路線	R6GW※
47	滋賀県 甲賀市	国道307号等	○
48	滋賀県 大津市	国道161号等	○
49	京都府 京都市	国道1号	
50	京都府 宮津市	府道2号等	○
51	大阪府 泉佐野市	国道26号等	○
52	兵庫県 豊岡市	県道3号	○
53	兵庫県 淡路市	国道28号等	○
54	兵庫県 丹波市	国道175号	
55	奈良県 橿原市	国道165号等	
56	和歌山県 白浜町	県道31号	

※令和6年も「特に混雑が見られたエリア」の場合: ○

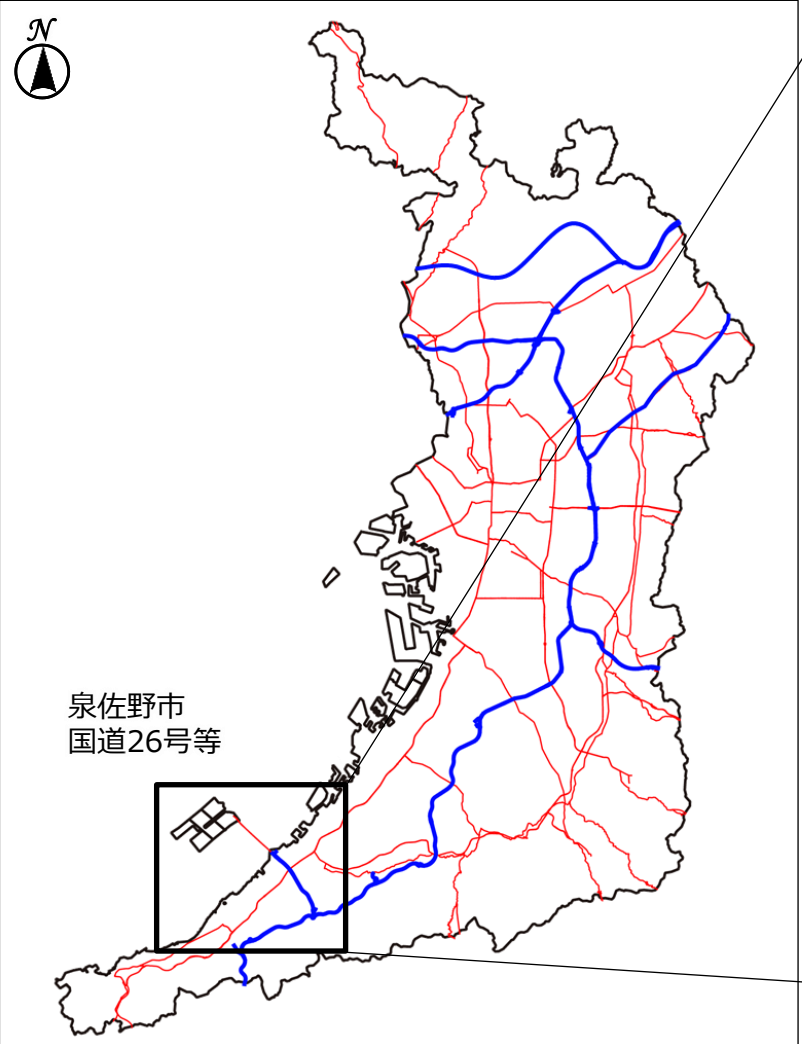
- ※1: ETC2.0プローブデータを使用
- ※2: 対象道路は、一般国道、主要地方道、一般都道府県道、指定市の市道の一部のうち、高規格幹線道路及び高速会社管理道路を除いた道路
- ※3: 対象メッシュは、令和7年4月23・24日、令和7年GW各日の全ての日程で旅行速度が計測されているメッシュ（離島を除く）
- ※4: メッシュ内の全区間の昼間12時間平均旅行速度（「平均速度」）
- ※5: 令和7年4月23・24日
- ※6: 対象区間は、令和7年4月23・24日、令和7年GW各日の全ての日程で旅行速度が計測されている区間（欠測が多い区間を除く）
- ※7: 各区間の昼間12時間平均旅行速度（「平均速度」）
- ※8: 本分析は平休比が顕著となるエリアのみ抽出しています。そのため、例えば平日も旅行速度が低下している地域は抽出対象外となる場合があります。

1. 令和7年GWの一般道路の交通状況 ②対象区間

- 令和7年のGW期間中の速度低下が顕著な地域として泉佐野市が抽出。
- 所要時間増加が顕著な区間（平日より所要時間が1割～3割増加かつ平日より所要時間が1.5倍の日が1～2日）として国道26号上り線（大阪市行）の樫井交差点周辺と、（主）泉佐野岩出線上り線（大阪市行）の空連道臨海南交差点周辺が抽出。

■対象区間

▼位置図



▼対象区間（泉佐野市周辺）



※ 図中の青矢印はGW期間中に所要時間が平日の1.5倍以上となった方向を表す
国土交通省 HPより 見える化マップ (<https://www.mlit.go.jp/road/traffic/gw2025/>) より加筆 2

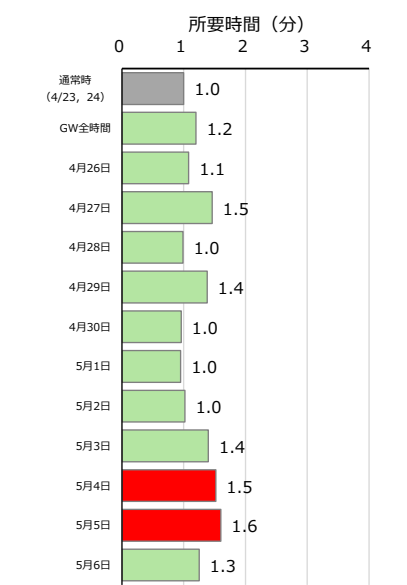
2. 国道26号の交通分析 ①所要時間

- 対象区間では5/4,5の2日間で通常時（4/23,24）1.0分のところ1.5分以上を要している状況。1日平均では、**「通常時+36秒」**であり、所要時間の増加は、軽微である。
- 最大所要時間は、4.2分（5/5 15時台）であり、所要時間の増加は、**「通常時+3.1分」**と軽微である。

■交通状況



▼7～19時における平均所要時間



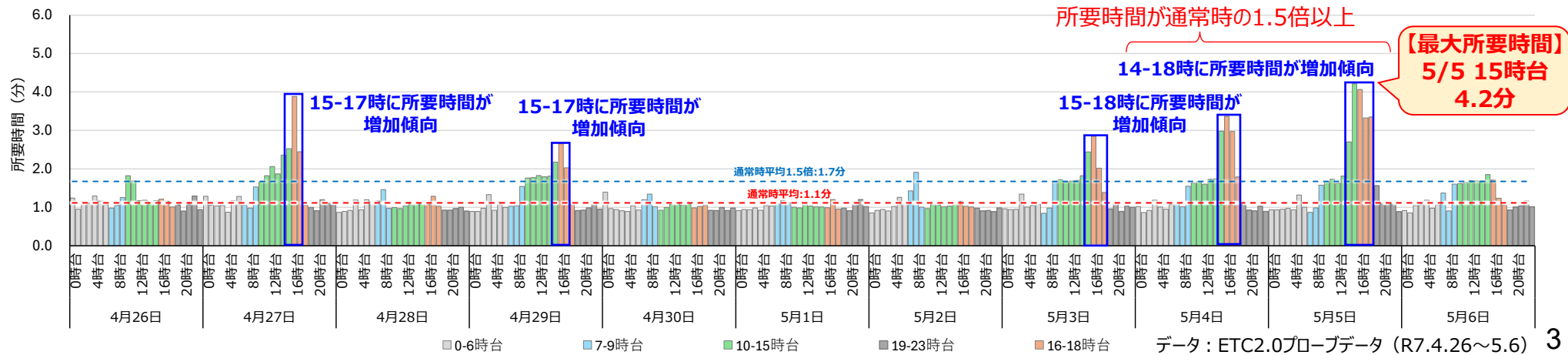
▼R7年 GW カレンダー

令和7年4月						
日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	1	2	3

■ : 通常時
■ : GW期間
□ : 所要時間が平日(通常時)の1.5倍以上となった日

令和7年5月						
日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

▼GW期間での各時間帯における所要時間

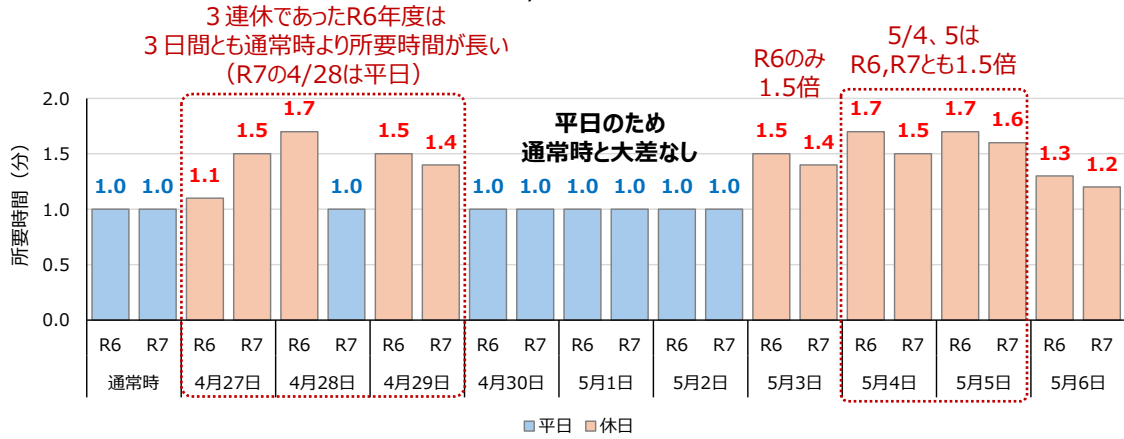


2. 国道26号の交通分析 ①所要時間

- ▶ 令和6年と比較して、所要時間が1.5倍以上となった日数は、令和7年は減少した。（R6：5日、R7：2日）
- ▶ 時間帯別では、令和6年、7年ともに15～18時に所要時間が大きい。

■ 令和6年度GWとの比較

▼7～19時における平均所要時間の比較（4/26はR7のみのため除外）

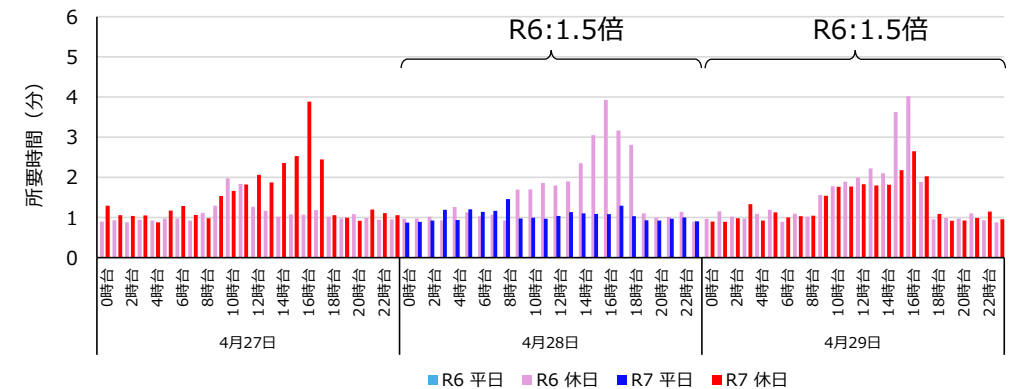


▼R6年 GW カレンダー（参考）

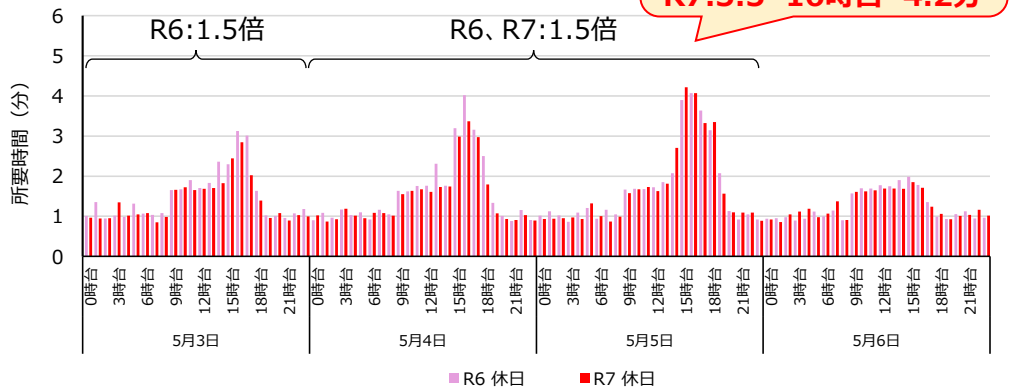


▼日別時間帯別所要時間（4/30～5/2除く）

【前半（4/27-29）】 夕方に所要時間が伸びている



【後半（5/3-6）】 夕方に所要時間が伸びている



【最大所要時間】
R6.5.5 15時台 4.1分
R7.5.5 16時台 4.2分

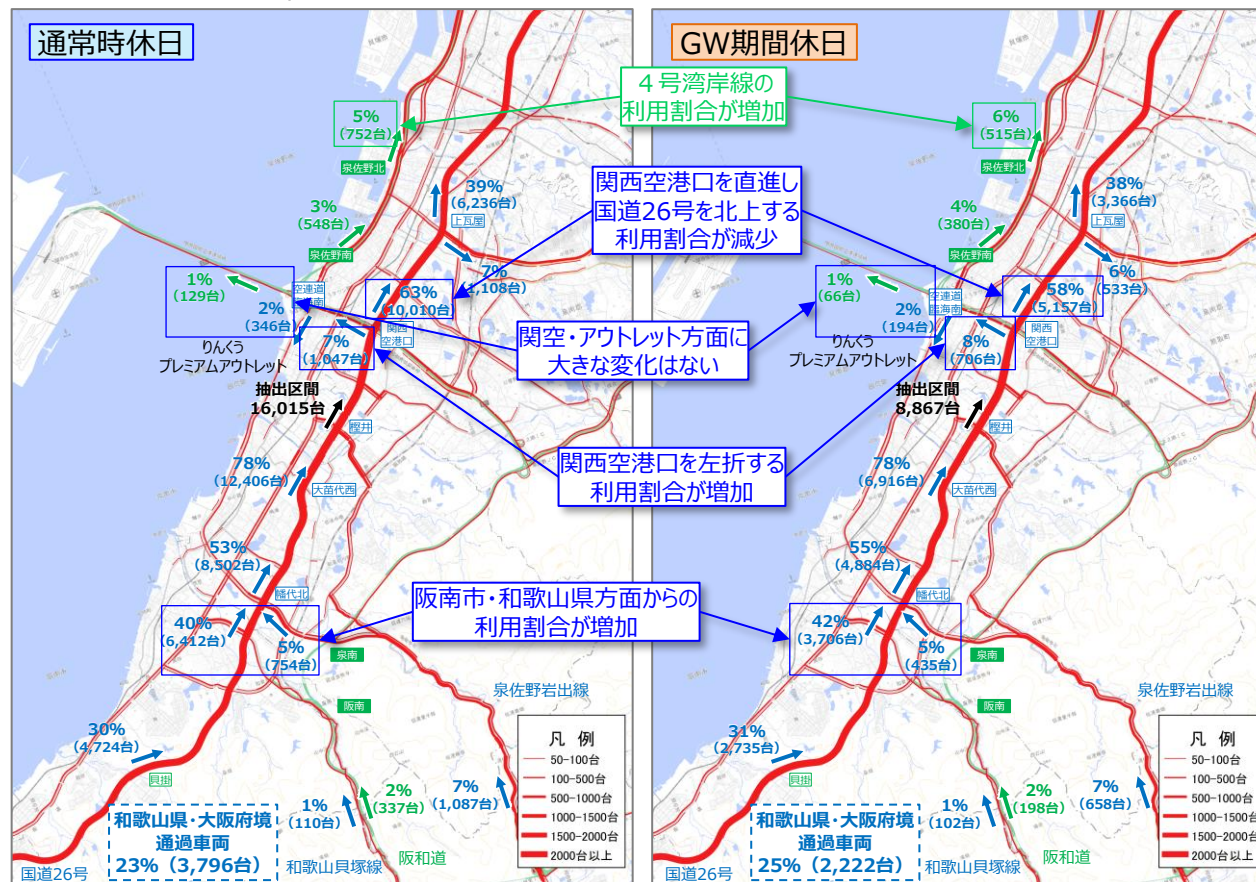
2. 国道26号の交通分析 ②経路分析(通常時休日とR7GWの比較)

- 通常の休日・GW期間中ともに、国道26号を阪南市・和歌山方面から関西空港口交差点以北に北進する車両が多く、GW期間中は阪南市・和歌山方面から、幡代北交差点を経由して国道26号に流入する車両が増加している。
- 国道26号を北上する車両は減少し、関西空港口交差点で左折する車両が増加しており、阪神高速4号湾岸線で大阪市内方面に向かう車両が増加している。
- 対象区間の周辺には、関西国際空港・りんくうプレミアムアウトレットが立地しているが、GW期間と通常の休日を比較しても、関西国際空港・りんくうプレミアムアウトレット方向への経路割合に変化はない。
- 和歌山県・大阪府境を越える割合が増加しており、和歌山貝塚線、岬加太港線、泉佐野岩出線の利用割合も増加している。

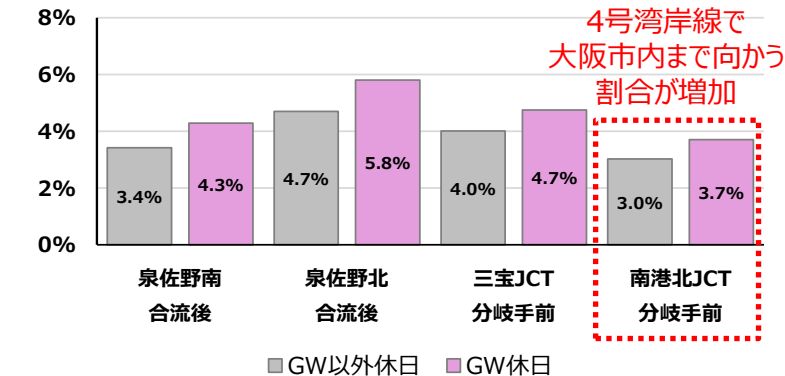
■ 經路分析・所要時間增加要因

データ：ETC2.0プローブデータ（7-18時台） GW期間:令和7年 4/26,27,29,5/3,4,5,6 通常時休日:令和7年4月、5月GW以外休日

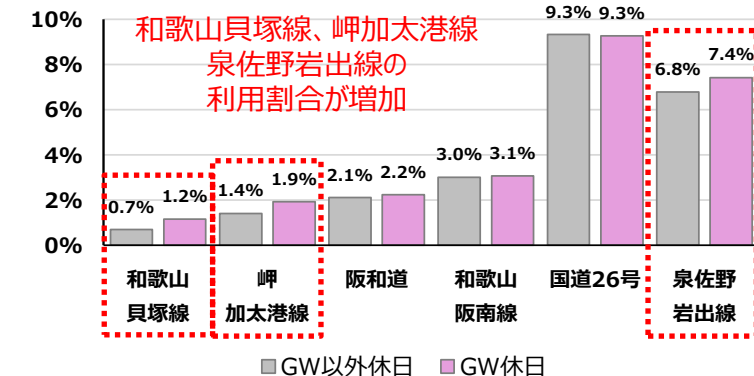
▼対象区間を走行する車両の利用経路



▼阪神高速4号湾岸線を走行する車両の割合



▼和歌山県・大阪府境を越える車両の路線別の利用割合



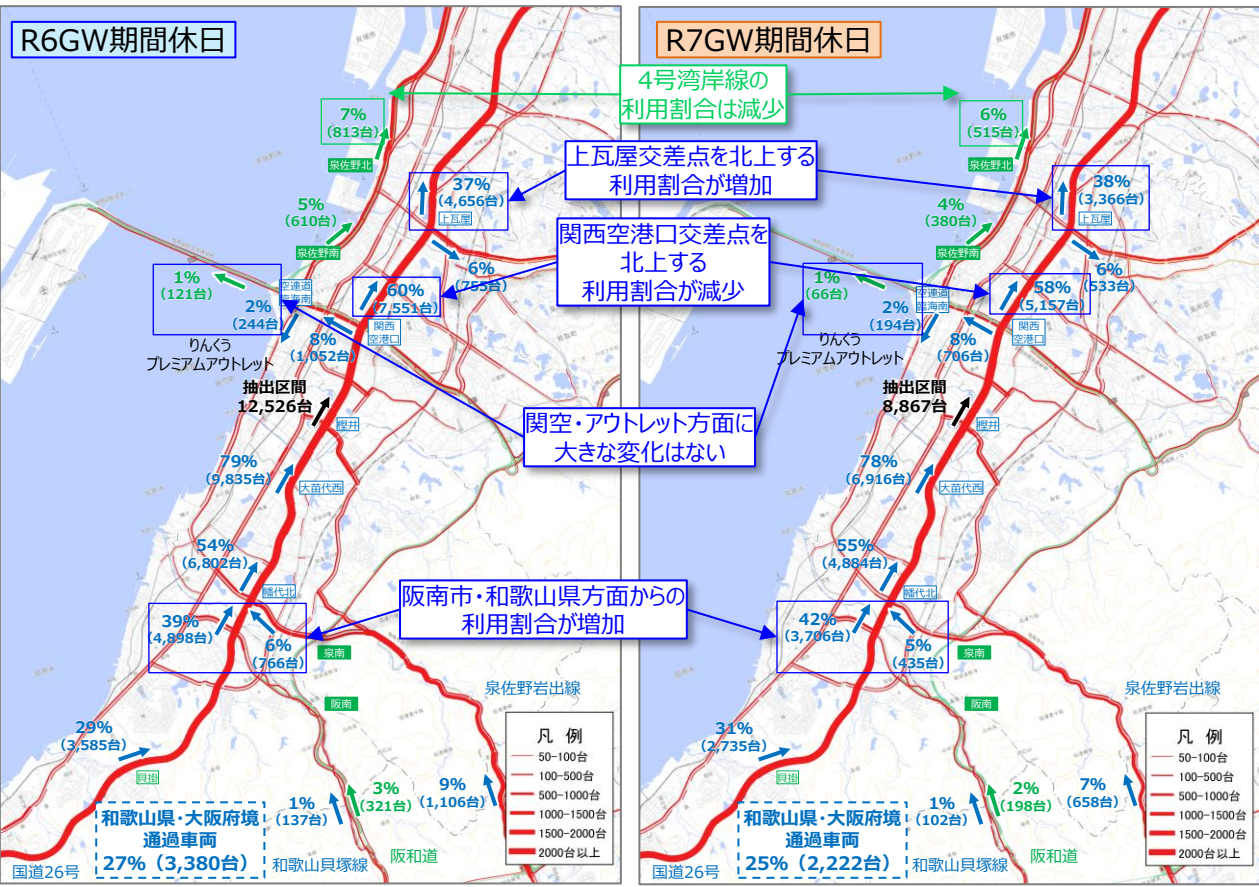
2. 国道26号の交通分析 ②経路分析(R6GWとR7GWの比較)

- 令和6年、7年ともに、国道26号を阪南市・和歌山方面から関西空港口以北に北進する車両が多く、経路は大きく変化していない。
- 周辺に立地する集約施設である関西空港・りんくうプレミアムアウトレットへの利用割合は、令和6年・7年で利用割合に変化はない。

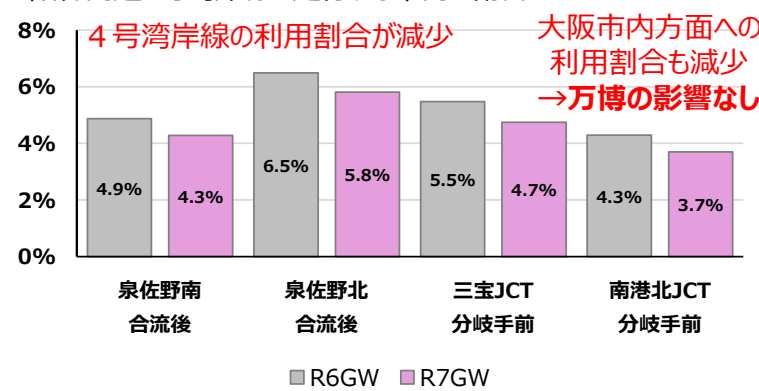
データ：ETC2.0プローブデータ（7-18時台） GW期間:令和6年 4/27,28,29,5/3,4,5,6 令和7年 4/26,27,29,5/3,4,5,6

■令和6年度GWとの比較

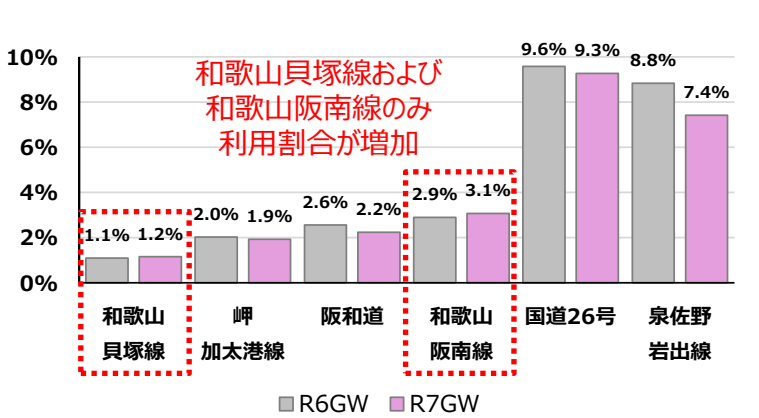
▼対象区間を走行する車両の利用経路



▼阪神高速4号湾岸線を走行する車両の割合



▼和歌山県・大阪府境を越える車両の路線別の利用割合

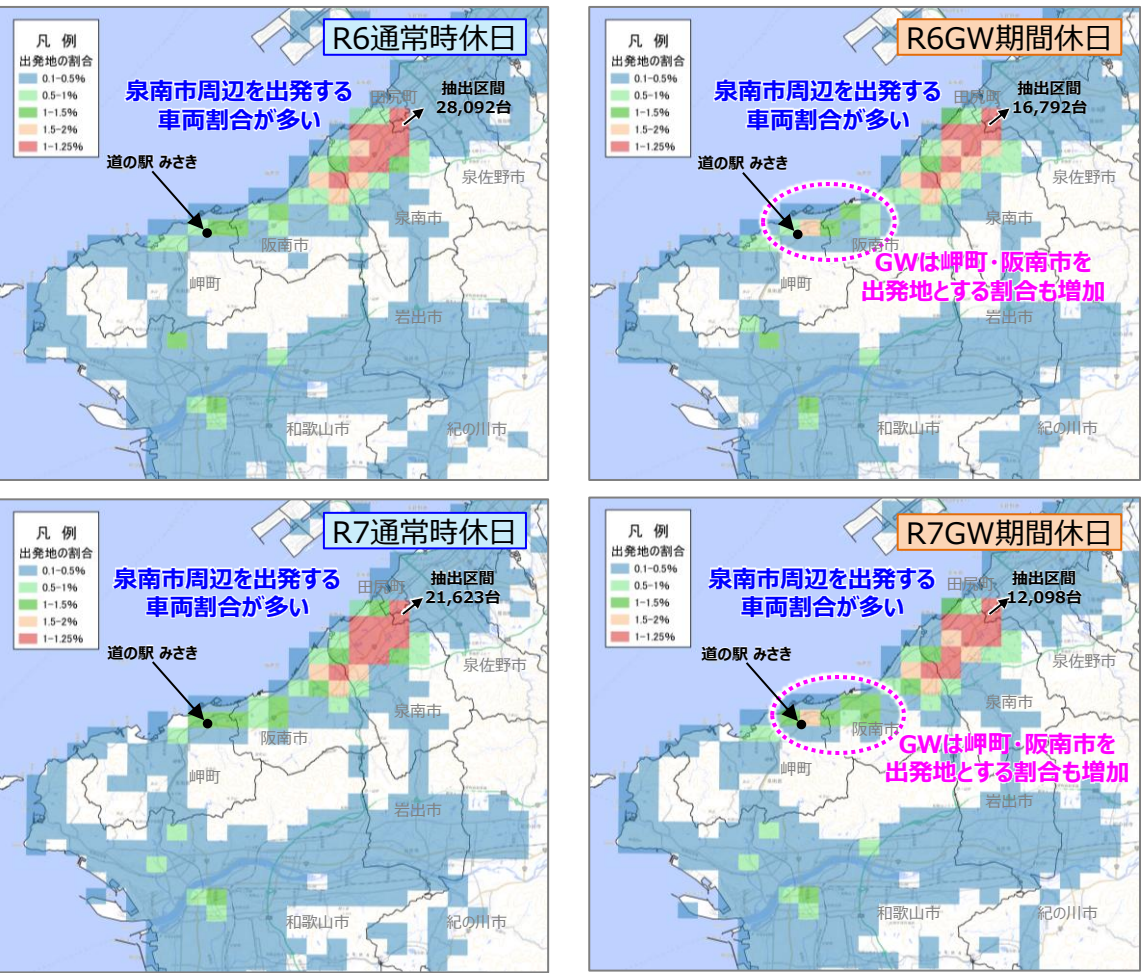


2. 国道26号の交通分析 ③出発地分析

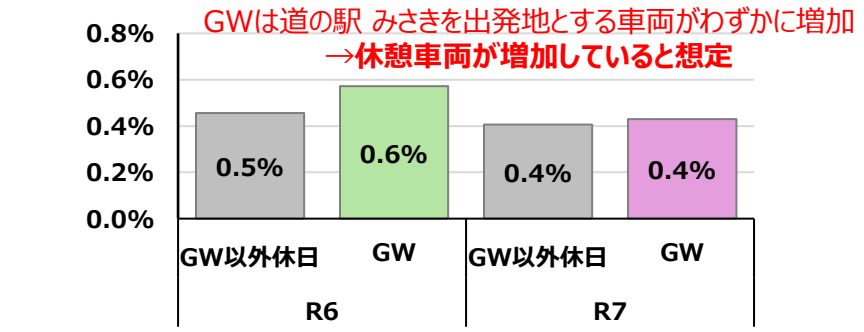
- 令和6年、7年ともに、GWには和歌山県・岬町・阪南市を出発地とする割合が増加している。
- 岬町では「道の駅 みさき」周辺を出発地とする車両が増加しており、GW期間中は「道の駅 みさき」に限定して出発地としている割合がわずかに増加している。

■ 出発地の割合

▼メッシュ単位別の出発地割合

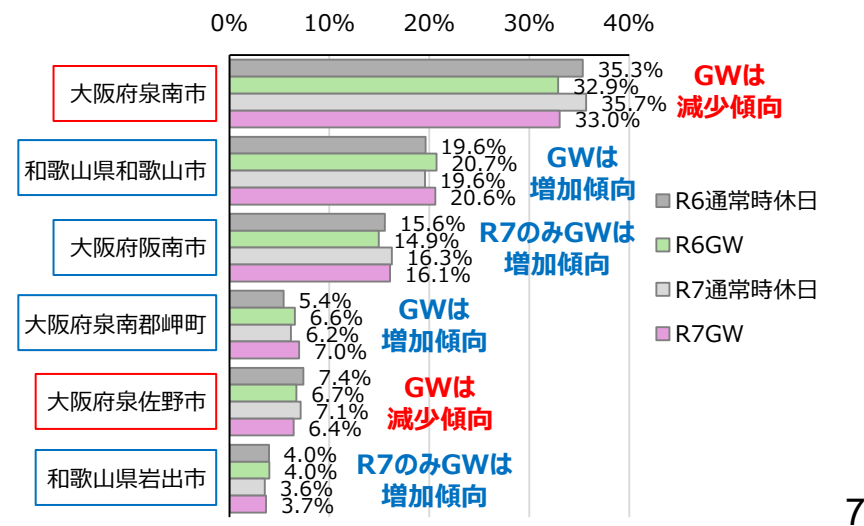


▼「道の駅 みさき」の出発地割合



※走行履歴の間隔が30分以上開いた場合に限ってトリップを分割

▼市区町村別の出発地割合（令和7年GW出発地割合上位6市区町村）

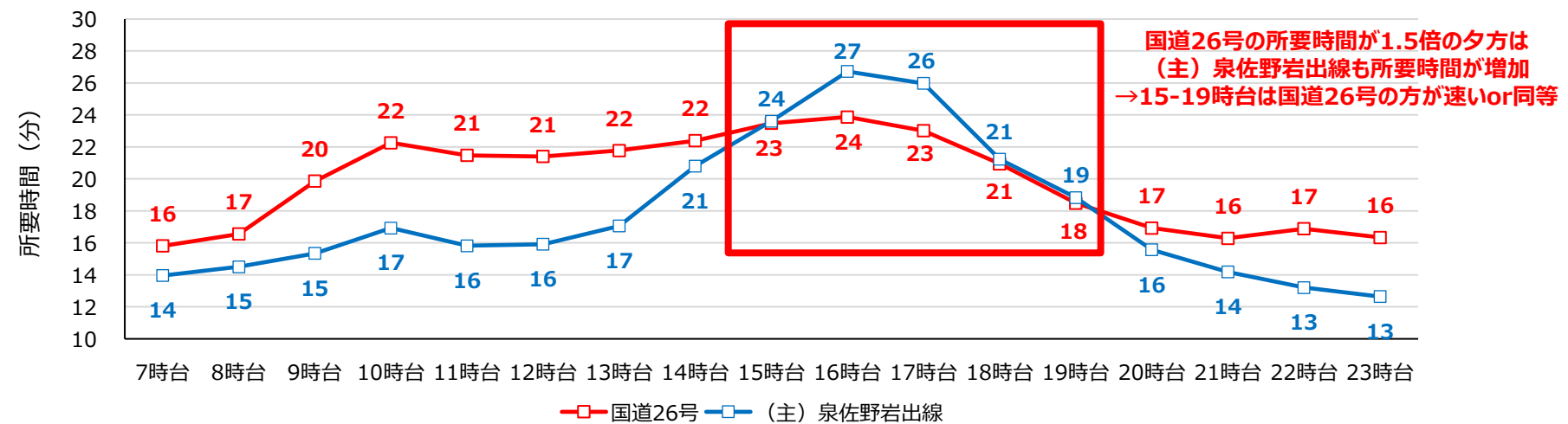
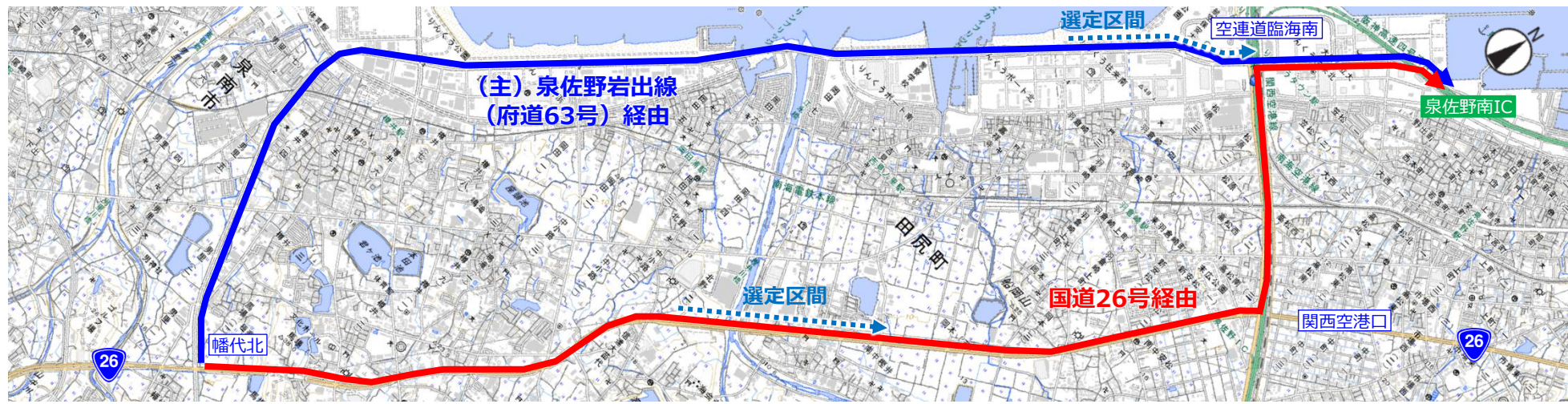


2. 国道26号の交通分析 ④迂回可能性・結論

- 対象区間において、所要時間が通常時（4/23,24）の1.5倍以上となる時間帯は、15～19時であるが、その時間帯は、並行する（主）泉佐野岩出線の所要時間が、国道26号経由と同時間以上であることから、15～19時に（主）泉佐野岩出線への迂回誘導を行うことは適切ではない。
- 対象区間のGW期間中の所要時間について、1日平均あたり、「通常時+36秒」であり、最大所要時間であっても、「通常時+3.1分」と軽微であるため、対策を実施しないものとする。

■ 幡代北交差点→泉佐野南ICまでの所要時間

データ：ETC2.0プローブデータ（24時間） 令和7年 4/26,27,29,5/3,4,5,6（GW期間）



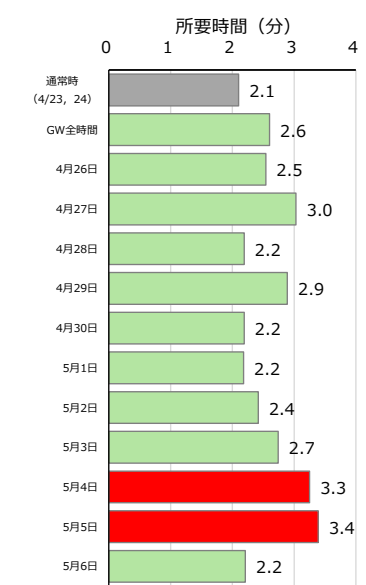
3. (主) 泉佐野岩出線の交通分析 ①所要時間

- 対象区間では5/4,5の2日間で通常時（4/23,24）2分程度のところ3分以上を要している状況。1日平均では、「**通常時+78秒**」の所要時間増加となっている。
- 最大所要時間は、13.3分（5/5 17・18時台）であり、所要時間の増加は、「**通常時+11.2分**」と**大きい**ものとなっている。

■ 交通状況



▼7～19時における平均所要時間



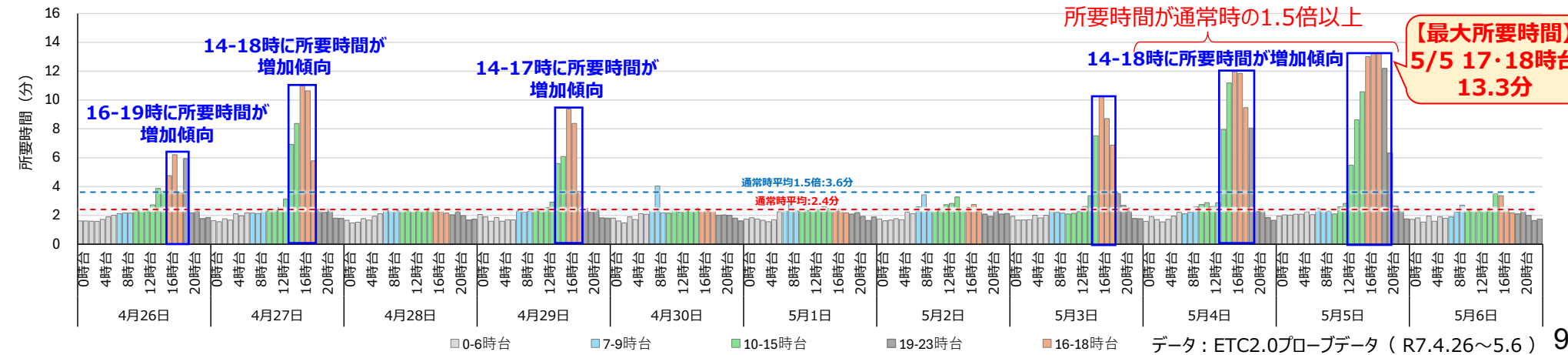
▼R7年 GW カレンダー

令和7年4月						
日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	1	2	3

■ : 通常時
■ : GW期間
□ : 所要時間が平日(通常時)の1.5倍以上となった日

令和7年5月						
日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

▼GW期間での各時間帯における所要時間



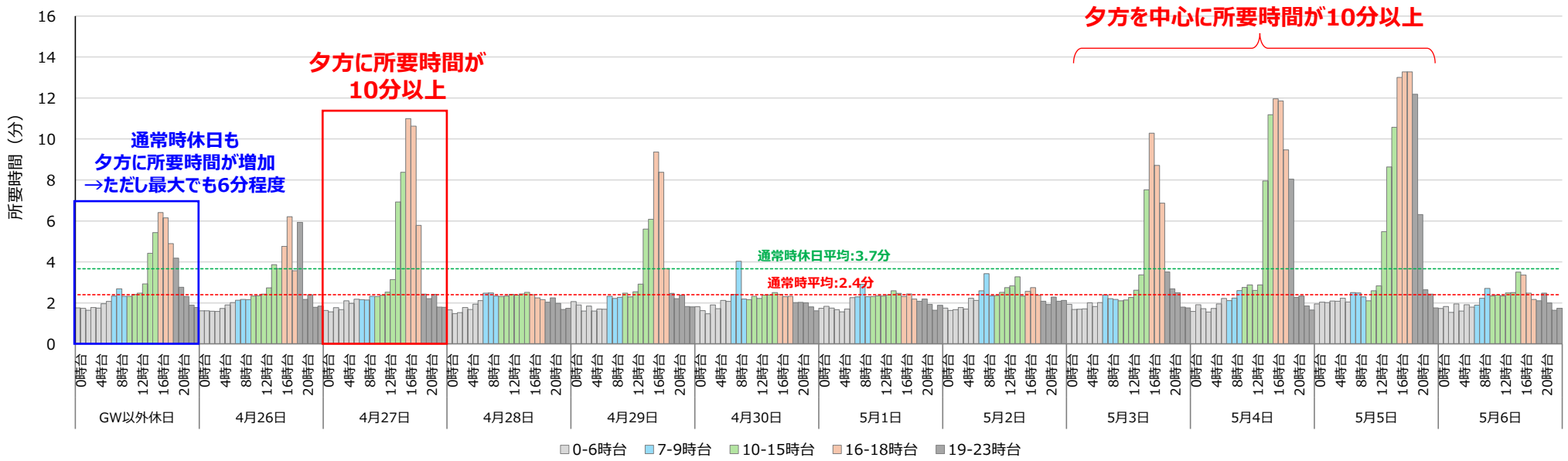
3. (主) 泉佐野岩出線の交通分析 ①所要時間

- 対象区間の通常時休日（GW以外の4月・5月の休日）は、通常時（4/23,24）と比較すると1分以上所要時間が増加している。
- 通常時休日の最大所要時間は6.4分（16時台）で、所要時間差は「通常時+4分」となっている。
- 対象区間は、4/27,5/3,4,5のGW期間中に10分以上の所要時間を要している時間帯もあることから、通常時休日と比較しても大きな混雑が発生していたものと考えられる。

■ 通常時休日との比較

データ：ETC2.0プローブデータ GW期間:令和7年 4/26,27,29,5/3,4,5,6 GW以外休日:令和7年4月、5月GW以外休日

▼GW以外休日およびGW期間での各時間帯における所要時間



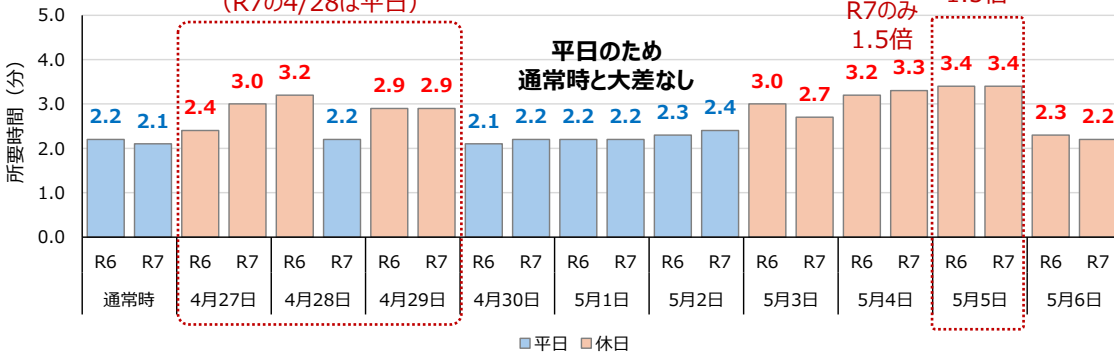
3. (主)泉佐野岩出線の交通分析 ①所要時間

- 令和6年と比較して、所要時間が1.5倍以上となった日数は、令和7年は増加した。（R6：1日、R7：2日）
- 時間帯別では、令和6年、7年ともに15～18時に所要時間が大きい。

■ 令和6年度GWとの比較

▼7～19時における平均所要時間の比較（4/26はR7のみのため除外）

3連休であったR6年度は
3日間とも通常時より所要時間が長い
(R7の4/28は平日)



▼R6年 GW カレンダー (参考)



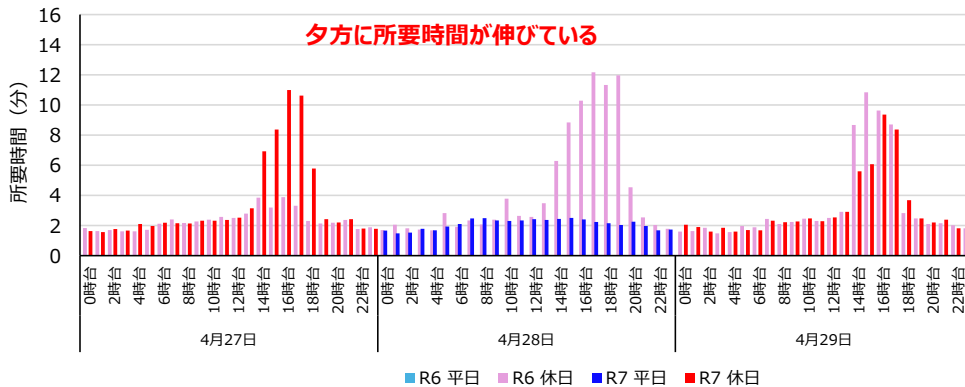
【最大所要時間】

R6.5.5 15時台 14.4分

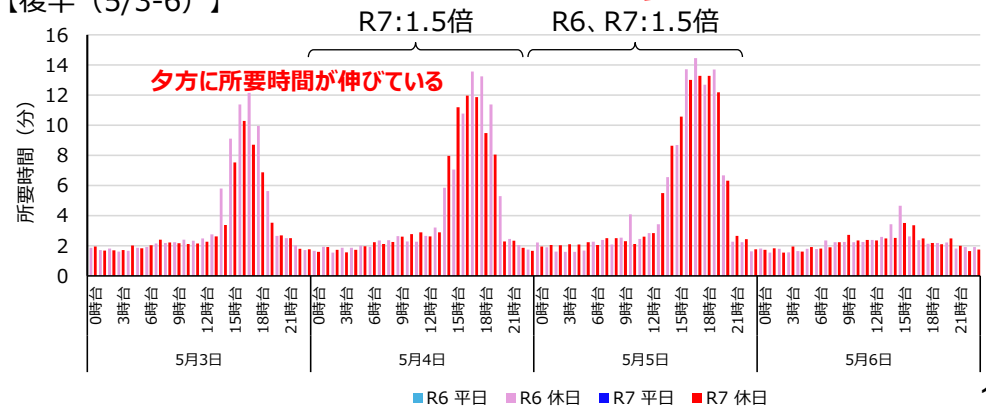
R7.5.5 17・18時台 13.3分

▼日別時間帯別所要時間（4/30～5/2除く）

【前半 (4/27-29)】



【後半（5/3-6）】



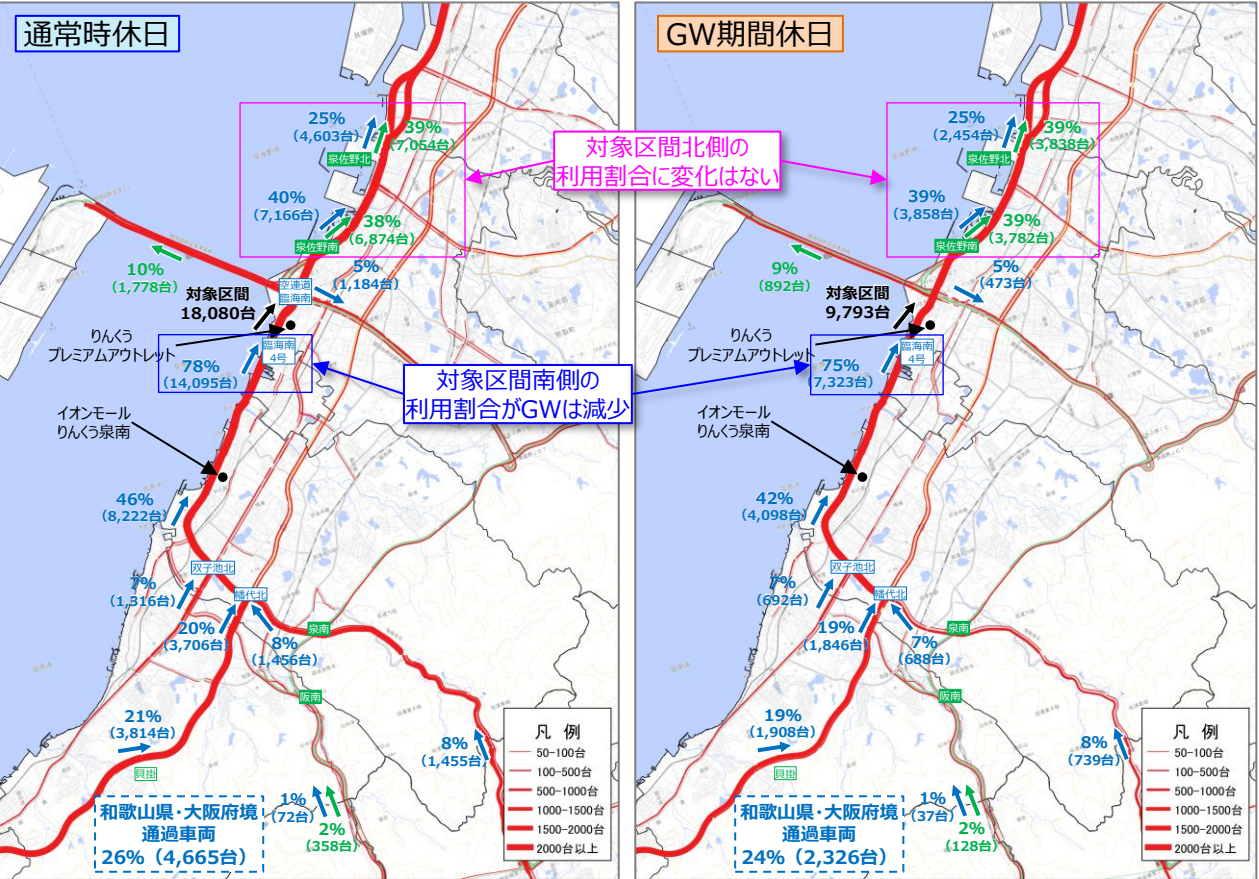
3. (主) 泉佐野岩出線の交通分析 ②経路分析(通常時休日とR7GWの比較)

- 通常の休日・GW期間中ともに、国道26号阪南市方面から幡代北交差点を左折してきた車両や、(主) 泉佐野岩出線を和歌山県方面から北上してきた車両が多い。
- 対象区間の南側に位置する臨海南4号交差点断面の利用割合は減少しているものの、空連道臨海南交差点北側の利用割合に変化はないことから、沿道の集客施設である「りんくうプレミアムアウトレット」を出発地とする車両が増加している可能性が考えられる。
- 対象区間を通過後、阪神高速4号湾岸線を利用する車両が約40%を占めており、そのまま大阪市内方面に向かう車両が多い。

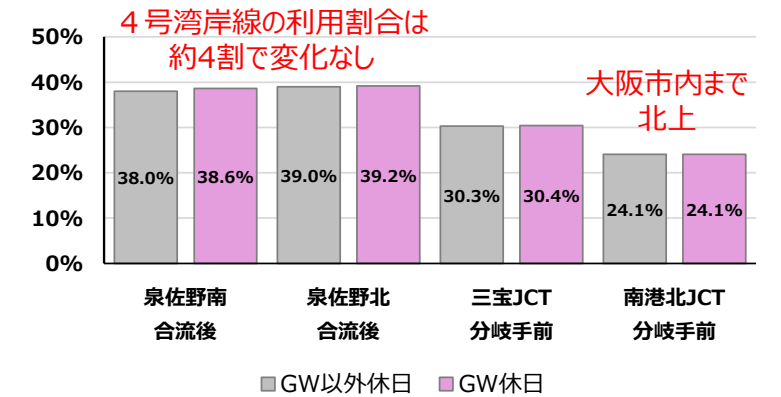
データ：ETC2.0プローブデータ（7-18時台） GW期間：令和7年 4/26,27,29,5/3,4,5,6 通常時休日：令和7年4月、5月GW以外休日

■ 通常時休日・GWの経路の比較

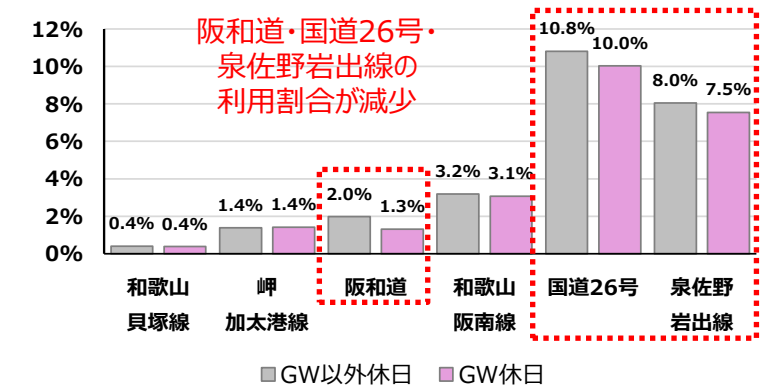
▼対象区間を走行する車両の利用経路（昼間12h）



▼ 阪神高速4号湾岸線の利用割合



▼ 和歌山県・大阪府境を越える車両の路線別の利用割合



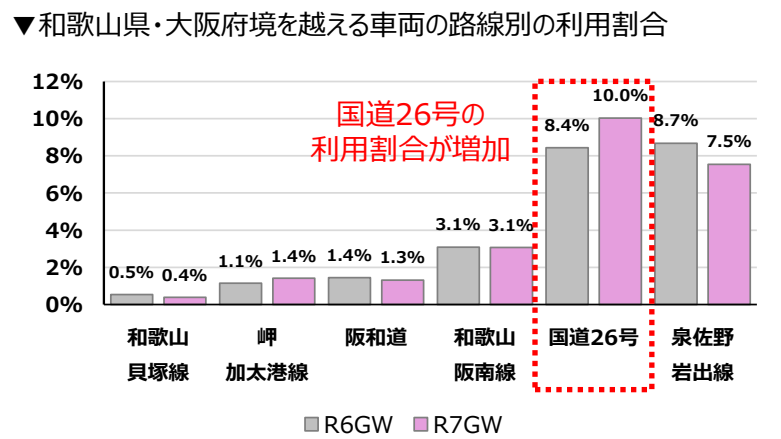
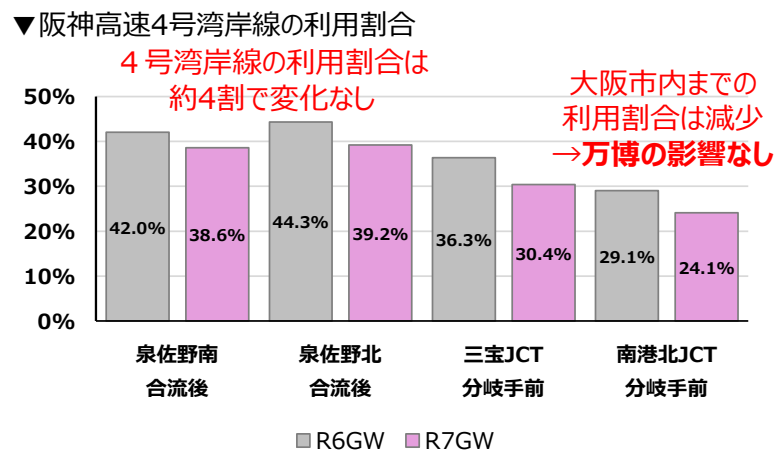
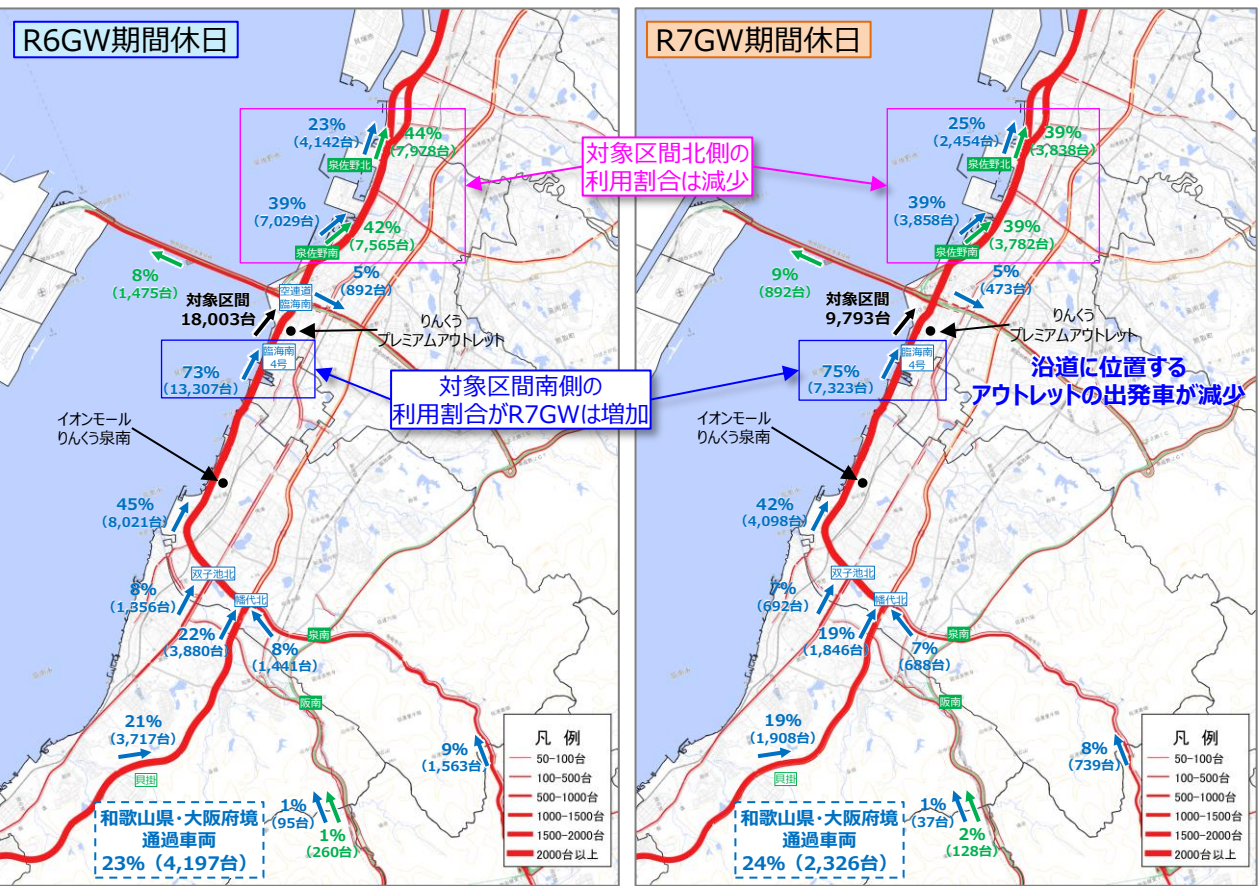
3. (主) 泉佐野岩出線の交通分析 ②経路分析(R6GWとR7GWの比較)

・令和7年は、令和6年と比較して、対象区間の南側に位置する臨海南4号交差点断面の利用割合が増加しているものの、空連道臨海南交差点北側の利用割合は減少しており、**令和7年は、沿道の集客施設である「りんくうプレミアムアウトレット」を出発地とする車両が令和6年よりも減少**した可能性が考えられる。

■ 令和6年GWとの比較

データ：ETC2.0プローブデータ（7-18時台） GW期間:令和6年 4/27,28,29,5/3,4,5,6 令和7年 4/26,27,29,5/3,4,5,6

▼対象区間を走行する車両の利用経路



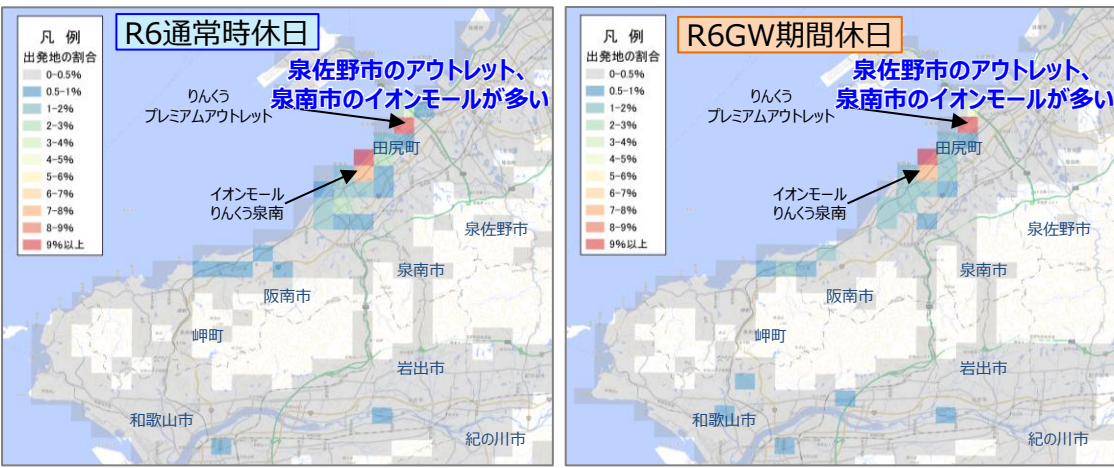
3. (主) 泉佐野岩出線の交通分析 ③出発地分析・結論

- ▶ 令和6年・7年の通常時、GWともに泉南市の「イオンモールりんくう泉南」周辺と、泉佐野市の「りんくうプレミアムアウトレット（以下、アウトレット）」周辺を出発地とする車両割合が多い。
- ▶ 通常時と比較して、GWはアウトレットを出発地とする車両の割合が増加しているが、令和6年と比較して令和7年はアウトレットを出発地とする車両の割合は減少している。
- ▶ 最大所要時間は、「通常時+11.2分」であるが、令和6年GW期間中の「通常時+12.4分」と比較すると減少しており、「イオンモールりんくう泉南」と「アウトレット」を出発する車両の割合は、令和6年GW期間中と比較して減少しているため、対策を実施しないものとする。

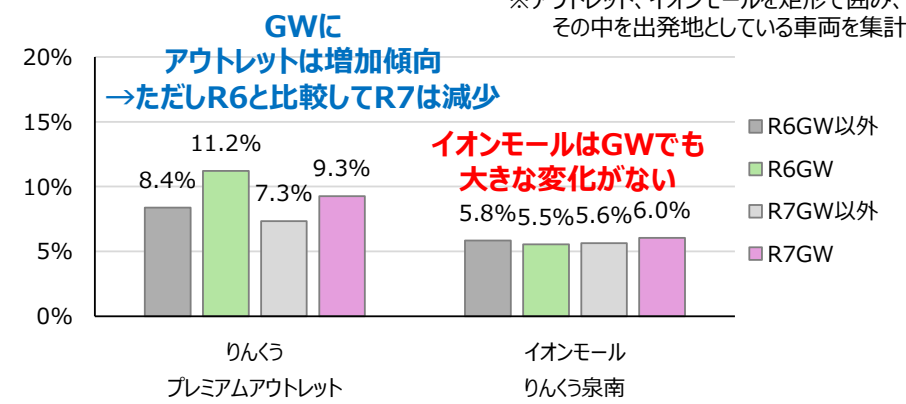
■ 出発地の割合

データ：ETC2.0プローブデータ（7-18時台） GW期間:令和6年 4/27,28,29,5/3,4,5,6 令和7年 4/26,27,29,5/3,4,5,6
通常時休日:令和6年・7年4月、5月GW以外休日

▼メッシュ単位別の出発地割合（12h）



▼アウトレット、イオンモールの出発地割合



▼市区町村別の出発地割合（令和7年GW出発地割合上位6市区町村）

